BUFFALO

USB 接続ハードディスク

HD-LBVU3 シリーズ

ユーザーズマニュアル

フォーマット（初期化）について

フォーマットについては、画面で見るマニュアル「フォーマット / メンテナンスガイド」をご覧ください。本書では、フォーマットの手順を記載しておりません。



インターネットで当社製品の Q&A 情報を入手できます。

http://buffalo.jp/qa/index.html

本書の使いかた

本書を正しくご活用いただくための表記上の約束ごとを説明します。

表記上の約束

注意マーク .... ⚠注意 に続く説明文は、製品の取り扱いにあたって特に注意すべき事項です。この注意事項に従わなかった場合、身体や製品に損傷を与える恐れがあります。

次の動作マーク .... ↘次へ に続くページは、次にどこのページへ進めばよいかを記しています。

文中の用語表記

・Windows 搭載パソコンの場合、本書では、次のようなドライブ構成を想定して説明しています。
　C: ハードディスク
　D:CD-ROM ドライブ

・文中［　］で囲んだ名称は、ダイアログボックスの名称や操作の際に選択するメニュー、ボタン、チェックボックスなどの名称を表しています。

・本書に記載されているハードディスク容量は、1GB ＝ 1000^3byte で計算しています。OS やアプリケーションでは、1GB ＝ 1024^3byte で計算されているため、表示される容量が異なります。

目次

1 セットアップ

本製品のセットアップ時に注意していただきたいことを記載しています。

セットアップ

別紙「はじめにお読みください」に記載の手順でセットアップしてください。

セットアップ時の注意

● 本製品のドライバーがインストールされると、［デバイス マネージャー（デバイス マネージャ）］（※）に次のデバイスが追加されます。

※［デバイス マネージャー（デバイス マネージャ）］は次の方法で表示できます。

Windows 7 ....［スタート］をクリック→［コンピューター］を右クリック→［管理］をクリック→［デバイスマネージャー］をクリック

Windows Vista ....［スタート］をクリック→［コンピュータ］を右クリック→［管理］をクリック→「続行するにはあなたの許可が必要です」と表示されたら［続行］をクリック→［デバイスマネージャ］をクリック

Windows XP ....［スタート］をクリック→［マイ コンピュータ］を右クリック→［管理］をクリック→［デバイス マネージャ］をクリック

使用 OS	追加場所	追加デバイス名
Windows 7	ユニバーサル シリアル バス コントローラー	USB 大容量記憶装置
	ディスクドライブ	BUFFALO External HDD USB Device
Windows Vista	ユニバーサル シリアル バス コントローラ	USB 大容量記憶装置
	ディスクドライブ	BUFFALO External HDD USB Device
Windows XP	USB(Universal Serial Bus) コントローラ	USB 大容量記憶装置デバイス
	ディスクドライブ	BUFFALO External HDD USB Device

● 本製品を複数の領域に分けてご使用になる場合は、ご使用の前にフォーマットしてください。

2 使いかた

使用上の注意

⚠注意 ・本製品に仮想メモリーを割り当てないでください。本製品を取り外した際に、ハードディスク内のデータが破壊されるおそれがあります。

・本製品にアクセスしているときは、絶対に USB ケーブルや AC アダプターを抜いたり、パソコンの電源スイッチを OFF にしたりしないでください。データが破損するおそれがあります。

● PC 連動 AUTO 電源機能について

・本製品の電源は、パソコンの電源に連動して ON になります。

・必ず AC アダプターを接続して使用してください。USB からの電源供給だけでは、本製品を使用できません。

・パソコンの電源スイッチを OFF にしてから本製品のパワー・アクセスランプが消灯するまでに、少し時間がかかることがあります。

・AC アダプター付きの USB ハブに本製品を接続した場合、パソコンの電源スイッチを OFF にしても本製品のパワー・アクセスランプが消灯しないことがあります。そのときは、USB ハブから本製品を取り外してください。

● 本製品に書き込みをしたり、本製品のデータを読み込みしているときは、スリープモード（OS 標準の省電力機能や休止状態）にしないでください。

スリープモードにすると、本製品の電源が自動的に OFF になります。本製品に読み書きしているときにスリープモードにすると、データが破損したり、本製品の故障の原因となる恐れがあります。

● 本製品はホットプラグに対応しています。

本製品やパソコンの電源スイッチが ON のときでも USB ケーブルを抜き差しできます。ただし、必ず定められた手順に従って取り外してください。【P7「本製品の取り外しかた」】

⚠注意 本製品にアクセスしているとき（パワー・アクセスランプが点滅しているとき）は、絶対に USB ケーブルを抜かないでください。本製品に記録されたデータが破損する恐れがあります。

● 複数の USB 機器と併用したいときは、当社製 USB ハブ（別売）などを使用してください。

● パソコン本体と周辺機器のマニュアルも必ず参照してください。

● 本製品から OS を起動することはできません。

● 本製品に物を立てかけないでください。

転倒して故障する恐れがあります。

次のページへ続く

 **本製品の発熱について**

本製品は筐体を利用して放熱しております。筐体表面が熱くなりますが、異常ではありません。熱がこもると故障の原因となりますので、次の事項は行わないでください。

- **本製品を積み重ねて使用するときは、必ず別売のオプションファン「OP-FAN-ALEM」を本製品に取り付けてください。また、オプションファンを取り付けると、最大 3 台まで積み重ねて使用できます。**
- **本製品の上や周りに放熱を妨げるような物を置かないでください。**
- **本製品に布などをかぶせないでください。**

● **Windows のパソコンで使用する場合**
本製品を USB1.1 や USB2.0 準拠の USB コネクターに接続すると、「 高速 USB デバイスが高速ではない USB ハブに接続されています。(以下略)」と表示されます。そのまま使用する場合は、[×] をクリックしてください。

● **Mac でリカバリーするときは、本製品を取り外してください。**
取り外さないとリカバリーできないことがあります。

● **本製品の動作時 、特に起動時やアクセス時などに音がすることがありますが 、異常ではありません 。**

● **オプションファンを取り付けた場合、ハードディスクの温度が高くなると、自動的にファンが回転します。**

● **本製品をフォーマットする際に、パーテーションを GPT にしたり、セクターサイズを 4096(4K) バイトにできます。ただし、ソフトウェアによっては GPT パーティションや 4096 バイトのセクターサイズに対応していないことがありますのでご注意ください。**
お使いのソフトウェアが GPT パーティションや 4096 バイトのセクターサイズに対応しているかは、ソフトウェアメーカーにお問合せください。

本製品の取り外しかた

パソコンの電源スイッチが ON のときは、次の手順で本製品を取り外します。

メモ パソコンの電源スイッチが OFF の時は、そのまま取り外せます。

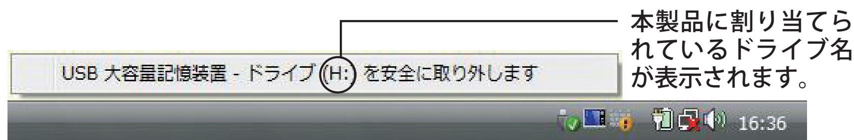
Windows の場合

⚠注意 **必ず次の手順に従って取り外してください。次の操作を行わずに本製品を取り外すと、データが破損したり製品が故障する原因となります。以下の説明では、Windows Vista の画面を例に使用しています。**
NTFS 形式でフォーマットしたパーティションがある場合、以下の手順では取り外しできないことがあります。その場合は、パソコンの電源を OFF にしてから本製品を取り外してください。

1 タスクトレイのステータス表示領域に表示されているアイコン (Windows 7/Vista) / （Windows XP）をクリックします。

2 メニューが表示されたら、下記のデバイス名をクリックします。

使用 OS	表示されるデバイス名
Windows 7	USB-SATA Bridge の取り出し
Windows Vista/XP	「USB 大容量記憶装置 (デバイス)- ドライブ (X:) を安全に取り外します」 または「USB 大容量記憶装置 (デバイス)- ドライブ (X:) を停止します」 ※下線部には本製品に割り当てたドライブ名が表示されます。



⚠注意 **TurboPC を有効にしているときは、メニューに「TurboPC」と表示されます。（Windows 7 を除く）**

3 安全に取り外すことができる旨のメッセージが表示されたら、[OK] をクリックし、本製品を取り外します。

メモ Windows 7/XP の場合は、[OK] をクリックする必要はありません（表示は自動的に消えます）。

以上で完了です。

Mac の場合

1 **本製品のパワー・アクセスランプが点滅していないことを確認し、デスクトップにあるハードディスク(本製品)のアイコンをゴミ箱にドラッグアンドドロップします。**

⚠注意 本製品に複数のパーティションを作成した場合は、すべてのパーティションのアイコンを、ゴミ箱にドラッグアンドドロップしてください。

2 **本製品を取り外します。**

以上で完了です。

3 付属ソフトウェア(Windowsのみ)

付属のソフトウェアの概要とお問合せ先をご案内します。

付属ソフトウェアの概要

付属ソフトウェアは、Mac ではお使いになれませんのでご注意ください。

Buffalo Tools

● **使いかた**
それぞれのソフトウェアのマニュアルを参照してください。マニュアルは、DriveNavigator から表示できます（P11 参照）。

● **お問合せ先**
株式会社バッファローサポートセンター（マニュアル「はじめにお読みください」に記載）へお問合せください。

TurboPC

TurboPC は、書き込みキャッシュを使用し、転送速度を高速化します。

TurboCopy

TurboCopy は、コピー / 移動するファイルをひとまとめに転送して効率化します。

Backup Utility

Backup Utility は、バックアップソフトウェアです。バックアップするドライブを指定しておくことで、一定間隔または指定時刻に自動でバックアップを行えます。

RAMDISK Utility

パソコンに搭載されているメモリーの領域を仮想ハードディスク「RAMDISK」として使用するソフトウェアです。RAMDISK は、コンピュータ（マイコンピュータ）にハードディスクとして認識され、データの読み書きを行うことができます。
ハードディスクよりも高速なメモリーの特性を活かし、データの読み書きが快適に行えます。

Buffalo Tools Launcher

Buffalo Tools Launcher は、簡単にソフトウェアを起動させるためのランチャーです。Buffalo Tools Launcher にあるアイコンをクリックするだけでソフトウェアやファイルを起動することができます。

Eject Utility

Eject Utility は、USB 接続機器（USB メモリー、USB ハードディスクなど）をパソコンから安全に取り外すためのユーティリティーです。機器（ドライブ）ごとにアイコンを変更できますので、取り外す機器が分かりやすく、簡単に取り外しができるようになります。

eco マネージャー for HD

eco マネージャー for HD は、本製品を休止状態（※）にして消費電力を抑えることができるソフトウェアです。このソフトウェアを使用すれば、アクセスしないハードディスクの消費電力を抑えることができます。

※ 本書中の「休止状態」とは、このソフトウェアを使用してハードディスクの回転を停止した状態（スピンダウン状態）を指します。パソコン（Windows）の休止状態や、スタンバイ・ハイバネーション等の省電力状態とは異なります。休止状態では、パワー・アクセスランプは消灯しますが、コンピュータ (マイコンピュータ) にある本製品のアイコンは表示されたままです。

● **使いかた**
ソフトウェアのマニュアルを参照してください。マニュアルは、DriveNavigator から表示できます（P11 参照）。

● **お問合せ先**
株式会社バッファローサポートセンター（マニュアル「はじめにお読みください」に記載）へお問合せください。

Disk FormatterLite

DiskFormatterLite は、USB 接続ハードディスクを簡単にフォーマットすることができるソフトウェアです。

● **できること**
・ パソコンに増設した USB 接続ハードディスクのフォーマットが簡単に行えます。

● **使いかた**
ソフトウェアのマニュアルを参照してください。マニュアルは、DriveNavigator から表示できます（P11 参照）。

● **お問合せ先**
株式会社バッファローサポートセンター（マニュアル「はじめにお読みください」に記載）へお問合せください。

SecureLock +Guard

SecureLock +Guard は、AES 暗号化ソフトウェアです。本製品に暗号化ボックス（暗号化されたデータを収納するファイル）を作成し、その中にデータを入れることで暗号化できます。暗号化ボックスの容量以外は自由にファイルの読み書きできるため、本製品 1 台で暗号化したデータと自由に読み書きできるデータを区別して保存することができます。データの読み出しには、パスワードが必要になるため、万一、紛失や盗難にあった場合でも外部へのデータ流出を防ぐことができます。
また、不正アクセスや誤操作から暗号化したデータを保護する機能もついているため、安心してお使いいただけます（※）。

※ Windows XP をお使いの場合、不正アクセスや誤操作から暗号化したデータを保護する機能には、「Windows XP Service Pack 2 以降」が必要です。Windows Update（http://windowsupdate.microsoft.com/）からインストールしてください。

● 使いかた
ソフトウェアのマニュアルを参照してください。マニュアルは、DriveNavigator から表示できます（P11 参照）。

● お問合せ先
株式会社バッファローサポートセンター（マニュアル「はじめにお読みください」に記載）へお問合せください。

ウイルスバスター (体験版)

⚠注意 セットアップを完了するには、メールアドレスが必要となります。

ウイルスに加えて新種のネットワークウイルスの検出や駆除、ハッカーからの攻撃を遮断する不正侵入検知機能などを備えたウイルス対策ソフトウェアです。体験版のため 90 日間のご利用となります。

● 使いかた
ウイルスバスターのオンラインヘルプを参照してください。オンラインヘルプは、[スタート] メニュー→ [すべてのプログラム] → [ウイルスバスター 2011 クラウド] → [ウイルスバスター 2011 ヘルプ] で表示されます。※インターネット接続環境が必要です

ウイルスバスターの Readme を必ずお読みください

ウイルスバスターの Readme には、ウイルスバスターを使用するための注意事項が記載されています。マニュアル「はじめにお読みください」の「画面で見るマニュアル」の手順で表示させてください。

「ウイルスバスター」の操作方法や製品情報は、下記窓口までお問い合わせください。
※ 株式会社バッファローでは、「ウイルスバスター」に関するお問い合わせは受け付けておりません。あらかじめご了承ください。

お問い合わせ先：トレンドマイクロ株式会社　営業代表窓口
TEL：0570-00-8326（音声メッセージが流れますので「1 番」をご選択ください。）
営業日：平日のみ　9:00 ～ 18:00
なお、年末年始は休日となります。予めご了承ください。

DigiBook Browser

パソコンで簡単に作れるデジタル写真集（デジタル写真集作成ソフトウェア）です。旅行や結婚式などのイベント毎に写真をまとめることができ、タイトルやコメントさらに BGM を付けることができます。作成したデジブックは、ボタン一つでパソコンで見ているのと同じ写真集を製本（有料）することができます。
整理した写真からデジブックを作って共有することもできますので、パソコンの中の写真をすばやく整理したいときなどにお使いください。

● システム条件

CPU	最低 1GHz Pentium プロセッサー
OS	Windows 7(64,32bit) / Vista(64,32bit) / XP
ブラウザー	Internet Explorer 6 以降 / Firefox
プラグイン	Adobe Flash Player 9
メモリー	1GB 以上（2GB 以上推奨）
ハードディスク	15MB 以上の空き容量 (※ プログラムインストール分として)
ディスプレイ	1024 × 768 以上の解像度でハイカラー以上表示可能なもの
ビデオメモリー	256MB 以上推奨
インターネット	上り 512kbps / 下り 2Mbps 以上の常時接続環境
周辺機器	マウス

● 制限事項

DigiBook.net へのユーザー登録（無料）は、必須です。
起動時などにユーザー登録の画面が表示されたら、ユーザー登録してください。

● 使いかた

ソフトウェアのインストール後にヘルプを参照してください。
ヘルプは、デジブックブラウザーの画面右上にある [?] ボタンをクリックすると表示されます。
また、ヘルプの内容は、ホームページの「デジブックガイド」（ http://blog.digibook.com/help/ ）で見ることもできます。

「DigiBook Browser」の操作方法や製品情報は、以下のメールアドレスまでお問合せください。
※ 株式会社バッファローでは、「DigiBook Browser」に関するお問い合わせは受け付けておりません。あらかじめご了承ください。

デジブックブラウザーに関連するサポートはメール対応のみ（24 時間、365 日受付）
e-mail : info@digibook.net

デジブック製本サービス「PhotoBinder」に関するお問い合わせ
TEL : 03-6805-9240　FAX : 03-5468-1250　（平日 10:00 ～ 17:00 土日祭日を除く）
e-mail : info@digibook.net

付属ソフトウェアのインストール

付属ソフトウェアは、DriveNavigator（本製品に収録されているユーティリティー CD をパソコンにセットしたときに表示されるメニュー）からインストールできます。以下の手順でインストールしてください。

1 ユーティリティー CD をパソコンにセットします。

ユーティリティー CD が起動します。
自動再生の画面が表示されたら、［DriveNavi.exe の実行］をクリックしてください。

・Windows 7 をお使いの場合、「次のプログラムにこのコンピュータへの変更を許可しますか？」と表示されたら、[はい] をクリックしてください。

・Windows Vista をお使いの場合、「プログラムを続行するにはあなたの許可が必要です」と表示されたら、[続行] をクリックしてください。

2 [かんたんスタート] をクリックします。

3 使用許諾契約の画面が表示されたら、[同意する] をクリックします。

4 [ソフトウェアの個別インストール] をクリックします。

5 インストールするソフトウェアを選択し、[インストールする] をクリックします。

以降は画面の指示に従ってインストールしてください。

4 仕様

仕様

最新の製品情報や対応するパソコンについては、カタログまたはインターネットホームページ（buffalo.jp）を参照してください。

インターフェース		USB 3.0
端子		USB 3.0 Standard-B
転送速度		＜ USB 3.0 ＞最大 5Gbps（※ 1）　＜ USB 2.0 ＞最大 480Mbps ＜ USB 1.1 ＞最大 12Mbps
出荷時フォーマット形式		NTFS(1 パーティション)
外形寸法（突起物含まず）		39 × 189 × 123mm
消費電力		最大 18W、平均 12W
電源		AC100V、50/60Hz
動作環境	温度	5 ～ 35℃
	湿度	20 ～ 80%（結露なきこと）
対応するパソコン		＜ USB3.0 ＞ ● USB 3.0 端子搭載の Windows パソコン ●当社製 USB 3.0 インターフェースボード搭載の Windows パソコン ＜ USB2.0 ＞ ● USB2.0 端子搭載の Windows パソコン ●当社製 USB 2.0 インターフェースボード搭載の Windows パソコン ● USB 2.0 端子搭載の Mac
対応 OS	Windows	Windows 7（64 ビット ,32 ビット）/ Vista（64 ビット ,32 ビット）/ XP（Media Center Edition を含む）
	Mac	Mac OS X 10.4 以降

※ 1　本製品を、USB 3.0 で規定されている SS モード（最大転送速度 5Gbps）で使用するには、当社製 USB 3.0 インターフェース（または USB 3.0 に対応したパソコン本体）が必要です。

HD-LBVU3 シリーズ ユーザーズマニュアル
2012 年 5 月 18 日　3 版発行
発行　　株式会社バッファロー


35011883-03